

# NHK交響楽団



# 野平一郎プロジェクト

## シリーズ I～バロック編+野平一郎 新作～

作曲家・野平一郎(静岡音楽館AOI芸術監督)による委嘱作品の第一弾を世界初演!

N響の精鋭メンバーが贈る優美なバロック音楽の調べ。

ヴァイオリン

白井 篤  
松田 拓之  
三又 治彦  
宮川 奈々  
山岸 努  
横島 礼理  
横溝 耕一

ヴィオラ

坂口 弦太郎  
中村 翔太郎

チェロ

西山 健一

山内 俊輔

コントラバス

西山 真二

チェンバロ

植山 けい



A. ヴィヴァルディ:「四季」

J.S. バッハ: 3つのヴァイオリンのための協奏曲

二長調 BWV1064a

野平一郎: 新作 (公益財団法人静岡県文化財団委嘱作品 世界初演)

# 2018年3月3日 土

15:00開演 (14:30開場)

## グランシップ 中ホール・大地

(JR東静岡駅南口隣接)

全席  
指定

S席4,100円、A席3,100円、こども・学生1,000円

※こども・学生は28歳以下の学生、未就学児入場不可  
※グランシップ友の会会員特典対象事業 ※「静岡県高校生アートラリー」対象事業  
※公演1週間前に残席がある場合、定価より2割引きになります。(こども・学生券は除く)

友の会先行販売: 12月10日(日)~12月16日(土) 一般発売: 12月17日(日)~

チケット販売・お問い合わせ

グランシップチケットセンター

TEL.054-289-9000 (10:00~18:30/休館日を除く)

グランシップホームページからは空席状況に応じてお好きな席を選んで購入できます。

※コンビニ引取手数料無料

グランシップ 検索 <http://www.granship.or.jp/>

# NHK交響楽団

## NHK Symphony Orchestra

1926年に新交響楽団として結成され、日本交響楽団の名称を経て、1951年NHK交響楽団と改称。カラヤンなど世界一流の指揮者を次々と招聘し、歴史的名演を残している。現在、年間54回の定期公演に加え、全国で約120回の演奏活動を実施。また、2013年8月にはザルツブルク音楽祭に初出演、2017年春にベルリン、ウィーンをはじめ、ヨーロッパ主要7都市で公演を行うなど、その活動ぶりと演奏は国際的にも高い評価を得ている。

指揮者陣は、首席指揮者P.ヤルヴィ、名誉音楽監督C.デュトワ、桂冠名誉指揮者H.プロムシュテット、桂冠指揮者V.アシュケナージ、名誉客演指揮者A.プレヴィン、正指揮者 外山雄三、尾高忠明。



# NHK Symphony Orchestra



## 野平一郎 (作曲)

東京藝術大学大学院修了後、パリ国立高等音楽院に学ぶ。ピアニストとしてソロ、オーケストラとの共演などを重ねる一方、室内楽奏者としても内外の名手たちと数多く共演する。80曲以上発表した作品にはフランス文化省、アンサンブル・アンテルコンタンポラン、IRCAM、ベルリン・ドイツ交響楽団、モントリオール交響楽団、国立劇場(日本)等からの委嘱作品がある。第13回中島健蔵音楽賞、芸術選奨文部大臣新人賞、第11回京都音楽賞実践部門賞、第55回芸術選奨文部科学大臣賞、第44回、第61回尾高賞を受賞。2012年紫綬褒章受章。現在、静岡音楽館AOI芸術監督。東京藝術大学作曲科教授。

## NHK交響楽団×野平一郎プロジェクト

グランシップは、日本を代表するオーケストラNHK交響楽団とコンサートシリーズを開始します。本シリーズは、国際的に活躍する作曲家・ピアニストであり、静岡音楽館AOI芸術監督の野平一郎氏に、グランシップが委嘱する楽曲(三部作)が加わる大プロジェクトです。

第1回目は、小編成のアンサンブルによるヴィヴァルディ、J.S.バッハのバロック音楽と委嘱作品一作目、第2回目はモーツァルトなど古典派時代の音楽と委嘱作品二作目、と音楽の歴史を辿るように進んでいきます。最後には、フル・オーケストラの演奏をお楽しみいただけます。そして、この回で委嘱作品三作目の完成を見、ついに野平一郎による三部作が完結します。

このプロジェクトは静岡から全国に、2020年に向けて、世界に発信できる大きな文化的財産となることが期待されます。

今回の作曲は、自分が今まで追求してきたさまざまな響きの集大成としての三部作になる予定です。時間や空間の「歪み」、触知できない領域の探究、音響の多様性…といった私の追求してきた音楽の総決算です。それは現代という不安定で虚無な世界を音楽のテクスチュアに映し出したものです。静岡は、しかしここで「抽象的」ではありますが大変重要な役割りを演じています。私にとって、その中で最も大切なイメージとは、静岡が日本一の空間を擁する地域であること、そしてそれを育んできた気の遠くなるような膨大な時間、というものです。一方で富士山という日本で最も高い山があり、他方駿河湾の日本一低い海底の峡谷があります。このダイナミックな空間は、日本のはるか南での誕生からおよそ6000万年の歴史が作ったものであり、この途方もない時間と空間のイメージが今回の三部作の「根」となっています。

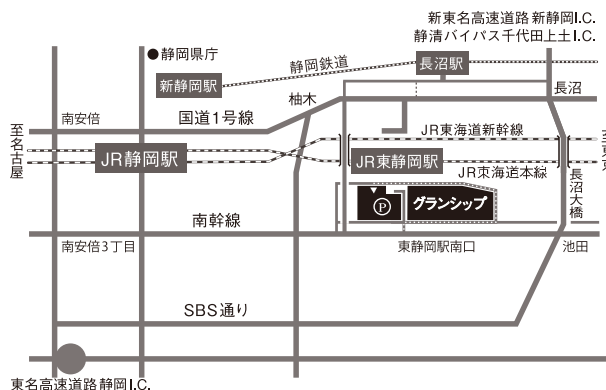
(グランシップマガジン「GRANSHIP」vol.12「野平一郎氏に聞く。」より抜粋)

- 交通アクセス**
- ・ JR静岡駅南口隣接。
  - ・ 静岡鉄道長沼駅徒歩10分。
  - ・ 東海道新幹線(ひかり)で東京・名古屋から1時間、新大阪から2時間。JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分。
  - ・ 車では、東名高速道路静岡I.Cから20分、新東名高速道路静岡I.Cから15分。
  - ・ 静岡バイパス千代田上土I.Cから10分。
- 公演当日は混雑が予想されますので、公共の交通機関をご利用ください。

- 託児案内**
- ボランティアスタッフによる託児サービス(無料、2歳以上の未就学児)をご希望の方は公演1週間前までにご連絡ください。定員になり次第、締め切らせていただきます。

- 車椅子**でご来場の方は、公演前日までにご連絡ください。

【託児サービス及び車椅子でのご来場のお問い合わせ】  
(公財)静岡県文化財団 TEL 054-203-5714



〒422-8019 静岡市駿河区東静岡二丁目3-1  
 グランシップ指定管理者:公益財団法人静岡県文化財団  
<http://www.granship.or.jp/>

